

原三溪の愛した茶の湯。高校生のみなさんが一服差し上げます！

## 横浜美術館「原三溪の美術」展 × 横浜雙葉高等学校 茶道部 呈茶席 2019年8月10日(土)開催！



展覧会出品作《志野茶碗 銘 梅が香》  
桃山時代(16世紀末～17世紀初期)、  
五島美術館蔵 撮影：名鏡勝朗  
※展示期間：7月13日～8月7日



横浜雙葉高等学校 茶道部 稽古風景

横浜において生糸貿易や製糸業などで財をなした実業家・原三溪(1868-1939)。生涯で5,000点を超える作品を収集した大コレクターであった三溪は、自由闊達な茶の境地を拓いた数寄者としても知られ、自邸の本牧・三溪園を舞台に数々の伝説的な茶会を催しました。7月13日(土)に開幕する「原三溪の美術 伝説の大コレクション」展では、「茶人三溪」について、愛用の道具や茶会記などの資料を通してご紹介します。

横浜美術館では、この機会にぜひ、三溪のこよなく愛した「茶の湯」に親しんでいただきたいと、8月10日(土)に横浜雙葉高等学校茶道部のご協力を得て、美術館グランドギャラリーにて呈茶席を設けます。

呈茶は無料。三溪園オリジナルの餡入り落雁を添えて、日々稽古に励む横浜雙葉高等学校のみなさんが一服差し上げます。名品をご覧になったあとは、茶人・原三溪に想いを馳せながら、一服を楽しんでください。

### 横浜美術館「原三溪の美術」展 × 横浜雙葉高等学校 茶道部 呈茶席

- 【日時】 2019年8月10日(土) 11:00～16:00 ※呈茶券配布終了次第終了。
- 【場所】 横浜美術館グランドギャラリー
- 【料金】 無料(先着300名) ※グランドギャラリーにて呈茶券を配布します。
- 【協力】 横浜雙葉高等学校 茶道部

### 「原三溪の美術 伝説の大コレクション」展

会期	2019年7月13日(土)～9月1日(日)	主催	横浜美術館(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団) 日本経済新聞社
開館時間	10:00～18:00 *毎週金・土曜は20:00まで *入館は閉館の30分前まで	特別協力	公益財団法人三溪園保勝会、大和文華館、原三溪市民研究会
休館日	木曜日	問合せ	045-221-0300(代表)
観覧料	【一般】1,600(1,400 / 1,500)円 【大学・高校生】1,200(1,000 / 1,100)円 【中学生】600(400 / 500)円 【小学生以下無料】65歳以上1,500円(要証明書、美術館券売所のみ対応) ※( )内は前売/有料20名以上の団体料金(要事前予約) ※前売券発売中：～2019年7月12日(金)まで		

※この機会に広くご報道いただければ幸いです。

お問合せ先 \*本日は17時まで在席しております。

横浜美術館 【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】横浜市西区みなとみらい3-4-1 Tel 045-221-0300(代表)  
 経営管理グループ グループ長 榑崎 Tel 045-221-0307  
 広報担当 藤井、山本、一色、梅澤 Tel 045-221-0319